

## 公園概要

名称	吉野公園	所在地	鹿児島市吉野町七社	開園時期	S45
利用者数	411,053人	周辺環境	住宅地	公園種別	総合公園
指定管理者	南国交通(株)	設置目的	鹿児島独特の自然景観を生かした観賞・レクリエーションの場となるよう設置		
用途地域	— (市街化調整区域)	建築基準容積率	80%	建築基準建ぺい率	50%
		県都市公園条例建ぺい率	22%	現公園建ぺい率	1.15%

概要図

指定管理者  
自主事業エリア

※このエリアでの  
申請はできません

供用区域

※「現在地」は案内板の位置

①～④民間導入候補施設

特徴

- ・雄大な桜島を借景とし、錦江湾や桜島連山を一望できる景勝地に位置しており、施設・植栽も風土・地形を最大限に生かしたものとなっている。
- ・県内でも有数の桜の名所であり、桜の開花に合わせて開催される「桜まつり」には、期間を通して約3万人が訪れる。
- ・平成元年に我が国を代表する都市公園として「都市公園100選」の一つに選定された。
- ・大型クルーズ船が鹿児島市に寄港する際、乗船客のバスツアーと一緒に組み込まれることがあり、その際は、数千人規模の中国人観光客で賑わっている。
- ・総入園者数に対して、大人の割合約70%、児童の割合約30%である。
- ・大人、児童ともに日曜日の利用が多い。平日は、園内の散歩での利用が多い。
- ・団体利用は、平日・休みでの利用差はあまりない。

現状及び課題

- ・園内には、飲食店や弁当販売店がないことから、コンビニ・カフェなどの設置が望まれている。
- ・空き店舗があり、利活用が必要。
- ・海岸展望台は老朽化しており、リニューアルの時期を迎えている。
- ・ソテツ園や、なごみの庭などは利用者数が少ない。
- ・未利用地がある。

期待する機能	機能等	想定する事業イメージ	民活導入候補施設
	運動施設等の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現施設の機能向上</li> <li>・新たな運動施設の導入</li> </ul>	①運動芝生広場 ②大芝生広場
	飲食機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェ等の整備</li> <li>・売店及び休憩所の機能の充実</li> </ul>	③海岸展望台 ④レストハウス
※表に記載している機能、事業、施設以外について提案することも可とする。			

## 公園概要

名称	吹上浜海浜公園	所在地	南さつま市加世田高橋, 金峰町高橋	開園時期	S61
利用者数	476,245人	周辺環境	耕地, 住宅地近郊	公園種別	広域公園
指定管理者	(財) 鹿児島県地域振興公社	設置目的	広がる豊かな白砂青松の雄大な自然をベースに, 県民が自然と一体となり, スポーツやレクリエーションを気軽に楽しめるよう設置		
用途地域	無指定	建築基準容積率	400%	建築基準建ぺい率	70%
		県都市公園条例建ぺい率	12%	現公園建ぺい率	0.93%
概要図					
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタルサイクルやローラースケート, レジャープール, キャンプ場などバラエティーに富んだ施設を有し, 県立都市公園のなかで最も来園者数が多い。</li> <li>・公園周辺では, 日本三大砂丘の「吹上浜」や南薩の名峰「金峰山」など, 本県を代表する自然の風景地を満喫することができる。</li> <li>・運動広場を複数有していることから, 各種スポーツ大会の利用が多い。平日は高齢者によるグラウンドゴルフ, 休日は少年サッカー大会の利用が多い。</li> <li>・総入園者数に対して, 大人の割合約67%, 児童の割合約33%である。</li> <li>・大人, 児童ともに日曜日の利用が多い。</li> <li>・休日は各種スポーツ大会の開催や, レンタサイクル・ローラースケート場を利用する親子が多い。</li> </ul>				
現状及び課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内には, 飲食店や売店がないことから, これらの設置は利便性の向上に繋がるものと期待される。</li> <li>・レジャープールは, 夏休み期間のみの運用となっている。現在, 水質管理者の確保が困難な状況であり, R5年度はプールを休止した。</li> <li>・レジャープール本体や機械設備が老朽化しており, リニューアルの時期を迎えている。</li> <li>・アスレチック冒険の広場(中之島)には, レンタサイクルでの移動が多い。少年自然の家への通り道ではあるが, あまり利用されていない。</li> <li>・音楽の池周辺の利用度が低い。</li> <li>・休日に比べ, 平日の利用者が少ない。</li> </ul>				
期待する機能	機能等	想定する事業イメージ		民活導入候補施設	
	飲食機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェ等の整備</li> <li>・売店及び休憩所の機能の充実</li> </ul>		①売店	
	一年を通じたイベントの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント広場整備</li> <li>・イベントの充実</li> </ul>		②お祭り広場 ③野外ステージ	
	アクティビティの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現施設の機能向上</li> <li>・賑わい施設の導入</li> </ul>		④レジャープール ⑤アスレチック冒険の広場	
	※表に記載している機能, 事業, 施設以外について提案することも可とする。				

## 公園概要

名称	大隅広域公園	所在地	鹿屋市吾平町，肝属郡肝付町	開園時期	H6
利用者数	198,992人	周辺環境	耕地，森林	公園種別	広域公園
指定管理者	(財) 鹿児島県地域振興公社	設置目的	大隅半島の古い歴史に培われた文化や遺産の復元を図るとともに，自然の中でスポーツやレクリエーションを気軽に楽しむため設置		
用途地域	無指定	建築基準容積率	400%	建築基準建ぺい率	70%
		県都市公園条例建ぺい率	12%	現公園建ぺい率	1.00%

概要図



特徴

- ・県内3つの広域公園のうち，唯一体育館，屋内人工芝コートを有しており，平日，夜間の利用者も多い。
- ・ゴーカート場も唯一有しており，一周772mを時速約40kmで走る本格カートのほか，カップルや家族と一緒にちびっ子も乗れる2人用ゴーカートも人気である。
- ・総入園者数に対して，大人の割合約65%，児童の割合約35%である。
- ・体育館や人工芝コートの利用者が多い。休日前の金曜日や，休日の土・日曜日の利用が多い傾向にあるが，平日の利用もある。
- ・トレーニング室は主婦による利用が多い。

現状及び課題

- ・地元ではスポーツ振興の機運が高まっており，関係市町が誘致するスポーツ合宿との連携が期待される。
- ・利用者からは，弁当やおもちゃなどの売店の設置も望まれている。
- ・空き店舗があり，利活用が必要。
- ・大型遊具が老朽化しており，リニューアルの時期を迎えている。
- ・公園周辺が耕地，森林で住宅地から離れている。
- ・休日に比べ，平日の利用者が少ない。

期待する機能

機能等	想定する事業イメージ	民活導入候補施設
飲食機能の充実	・カフェ等の整備 ・売店及び休憩所の機能の充実	①ピクニック広場 ②売店
自然を楽しむ取組の充実	・キャンプ場機能の充実（改修）	③オートキャンプ場
運動施設等の充実	・現施設の機能向上 ・新たな運動施設の導入	④運動広場 ⑤スポーツふれあい広場
※表に記載している機能，事業，施設以外について提案することも可とする。		

## 公園概要

名称	北薩広域公園	所在地	薩摩郡さつま町虎居	開園時期	H14
利用者数	150,754人	周辺環境	耕地, 森林	公園種別	広域公園
指定管理者	(財)鹿児島県地域振興公社	設置目的	北薩地域全体のシンボリックな役割をもつ公園として、『自然とふれあう芸術・文化空間の創造』を整備理念に設置		
用途地域	無指定	建築基準容積率	400%	建築基準建ぺい率	70%
		県都市公園条例建ぺい率	12%	現公園建ぺい率	0.43%

概要図

さつま町管理エリア  
※このエリアでの申請はできません

①～④民間導入候補施設  
供用区域

特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>北薩地域の雄心に位置し、地域観光拠点として期待されている。温泉付きキャンプ場は、県内でも人気が高い。</li> <li>キャンプ場周辺の樹林帯など、園内にはアクティビティエリアとして活用可能なポイントが多い。</li> <li>総入園者数に対して、大人の割合約76%、児童の割合約24%である。</li> <li>大人、児童ともに土・日曜日の利用が多い。</li> </ul>
----	---

現状及び課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>園内には、飲食店や売店がないことから、これらの設置が望まれている。</li> <li>空き店舗があり、利活用が必要。</li> <li>大型遊具が老朽化しており、リニューアルの時期を迎えている。</li> <li>未利用地が多い。</li> <li>平日の利用者が少ない。</li> </ul>
--------	--

	機能等	想定する事業イメージ	民活導入候補施設
期待する機能	飲食機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>カフェ等の整備</li> <li>売店及び休憩所の機能の充実</li> </ul>	①軽食堂, 売店, 茶屋
	利用者に楽しんでもらえる取組の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>温泉施設の機能の充実</li> </ul>	②浴槽・露天風呂 ③足湯
	一年を通じたイベントの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベント広場整備</li> <li>イベントの充実</li> </ul>	④のびのびゾーン
	※表に記載している機能, 事業, 施設以外について提案することも可とする。		

## 公園概要

名称	谷山緑地	所在地	鹿児島市南栄～東開町	開園時期	S46
利用者数		周辺環境	住宅地, 沿道型商業地	公園種別	緩衝緑地
指定管理者	鹿児島県造園事業協同組合 ・エフエム鹿児島共同事業体	設置目的	海岸埋め立てを行った木材・工業団地及び県道郡元鹿児島港線（産業道路）と背後の住宅地を遮断するための緩衝緑地として設置		
用途地域	第一種住居地域 準工業地域	建築基準容積率	200%	建築基準建ぺい率	60%
		県都市公園条例建ぺい率	22%	現公園建ぺい率	0.06%
概要図					
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内で最も1日の交通量が多い県道鹿児島港線（通称：産業道路）沿いに位置している。</li> <li>・延長4 kmの緑地帯周辺には、警察署、学校、幼稚園、体育館、庭球場などの公的施設やコンビニ、飲食点などの商業施設が数多く建ち並んでいる。</li> <li>・南国をイメージしたヤシ類や常緑樹が植栽され、地域住民や工場労働者の休憩・レクリエーション・散歩・ジョギング・森林浴の場として利用されている。</li> <li>・平日は散歩やジョギングでの利用者が多い。土・日曜日は遊具の利用もされている。</li> </ul>				
現状及び課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の利便性向上を図るとともに、地域住民以外の利用増進を図るための施設や周辺の公的施設に関連した施設などの整備により、公園の魅力向上が期待される。</li> <li>・緩衝緑地の機能維持が必要。</li> <li>・トイレや水道施設が限られている。</li> <li>・樹木の密度が少し高く、緑地内が暗い状態となっている。明け方や、夕方は暗い。</li> <li>・老朽化や生育環境の悪化による倒木の危険性があるものについては、伐採や植替えを実施中である。</li> <li>・古く利用者のニーズと合っていない遊具が多い。</li> <li>・駐車場が少ない。</li> </ul>				
期待する機能	機能等	想定する事業イメージ		民活導入候補施設	
	飲食機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェ等の整備</li> <li>・売店及び休憩所の整備</li> </ul>		(公園全域)	
	緑地を活かした取組の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプサイトの整備</li> <li>・トレーラーハウスの設置</li> <li>・遊びスペースの整備</li> </ul>		(公園全域)	
<p>※表に記載している機能、事業、施設以外について提案することも可とする。</p>					

## 公園概要

名称	石橋記念公園	所在地	鹿児島市浜町	開園時期	H12
利用者数	164,110人	周辺環境	住宅地, 沿道型商業地	公園種別	歴史公園
指定管理者	セイカスポーツセンター ・南日本総合サービス共同事業体	設置目的	平成5年の洪水で残った西田橋を, 縁の深い祇園之洲地区に復元し, 石橋記念公園として整備		
用途地域	準工業地域	建築基準容積率	200%	建築基準建ぺい率	60%
		県都市公園条例建ぺい率	22%	現公園建ぺい率	6.83%
概要図	 <p>概要図</p> <p>※このエリアでの申請はできません</p> <p>①民間導入候補施設</p>				
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿児島市内の中心部に位置し, 桜島を一望することができ, 西田橋と桜島の組み合わせは秀逸。</li> <li>・水道水を循環している西田橋下の水の流れは, 水遊びができるため, 小さい子どもに人気で, 夏場は多くの家族連れで賑わっている。</li> <li>・園路は24時間開放されていることから, 朝早くから夜遅くまで, 地域の方が散歩等で利用されている。</li> <li>・石橋記念館では, 五石橋の歴史や技術について情報提供するとともに, 休憩, 便益機能や西田橋を眺める主要な視点場を提供している。</li> <li>・総入園者数に対して, 大人の割合約79%, 児童の割合約21%である。</li> <li>・土日の利用が多いが, 平日と大きな差はあまりない。月曜日は石橋記念館が閉館日であることから利用が少ない。</li> <li>・幼稚園, 保育園, 小学校の団体利用が多い。</li> </ul>				
現状及び課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園敷地が他の公園に比べ狭い。</li> <li>・石橋記念館の展示品(設備)が老朽化しており, リニューアルの時期を迎えている。</li> <li>・石橋記念館2階のフロアやベランダの有効活用がされていない。</li> <li>・石橋と桜島の素晴らしい景観が生かされていない。</li> </ul>				
期待する機能	機能等	想定する事業イメージ	民活導入候補施設		
	歴史を楽しむ取組の充実	・現施設の機能向上	①石橋記念館		
	飲食機能の充実	・売店, カフェ・レストラン等の整備	(公園全域)		
<p>※表に記載している機能, 事業, 施設以外について提案することも可とする。</p>					